あすの時代を創るパートナーです

ネイス

非常用電源装置の開発、製造、販売

電源確保はBCPの第一歩

近年の度重なる地震や台風、河川の氾濫水害など大きな自然災害に襲われたとき、電気が止まっても事業を止めないためのBCP（事業継続計画）対策の重要性が高まっている。その中で、東京都文京区に本社を構えるネイス（山田胤基社長）は、非常用電源装置「MAGRIN（マグリン）」を開発。令和2年1月から旅館・ホテルに向けて提案を強化する。

同社では、「電源確保はBCPの第一歩。身近にMAGRINがあれば、まずは安心」とアピールしている。最大の特徴は、150ﾜｯﾄ出力で72時間の連続稼働ができる点だ。マグネシウム空気電池（一次電池）と、繰り返し充電して使えるリチウム電池（二次電池）の長所を組み合わせることで長時間稼働を実現した。

MAGRIN1台で基本的な照明、情報機器に充電ができる。使い方は簡単で、電源ボタンを押すだけ。リチウム電池に瞬時に電気が供給されると同時にタンク貯蔵の塩水がマグネシウム電池内に注入され長時間電気を発生するシンプルな構造を採用。すぐに発電が開始されるので、専門知識がなくても容易に操作できる。また、メンテナンスも簡単だ。

サイズは、幅96×奥行き61×高さ100ｾﾝﾁ。すでに航空会社やマンションなどへ導入予定で、初年度に月間300台の販売目標を掲げている。

観光庁は2020年に4千万人を目標としている訪日外国人旅行客に対する安心安全の取り組みとして旅館・ホテル、観光施設への停電対策に補助金を適用する計画があり、「停電対策として少しでもお役に立つことができたら」と山田社長。

■企業情報

本　社	東京都文京区後楽２の３の10白王ビル
創　業	2018年８月
事業内容	非常用電源装置の開発、製造、販売
資本金	5000万円
従業員	12人

ビジネスを止めないテクノロジー
NEIS

塩水だけで72時間電源確保　停電不安を解消

非常用電源装置 MAGRIN マグリン

新製品発表＆新春お年玉

無料 5台モニターキャンペーン

■ モニターご応募期間
令和２年１月20日 ご応募まで
※ モニター決定につきましては、直接お客様にご連絡申し上げます。

■ モニターキャンペーンのお申込み
1. メール応募の場合
info@nei-s.co.jp 宛に「観光経済新聞を見た」と記入して送信ください。
折り返しモニターアンケートメールを送ります。
2. フリーダイヤル応募の場合
0120-232-944
にお電話ください

製品本体価格 97万（税別）

株式会社ネイス
〒112-0004
東京都文京区後楽 2-3-10 白王ビル７階

無料モニターキャンペーンおよび非常用電源装置MAGRINへのお問合せは
通話料無料の マグリンコール 0120-232-944
受付時間　平日･土・日・祝日９：00～18：00（年末年始・夏期休業期間･会社都合による休日を除く）

ショウエイ

ろ過装置専門メーカー

山岸課長代理

集客や省エネ、生産性向上に役立つ製品を提供

自社による商品開発から製造、販売、メンテナンスまでを一貫して行う温浴用循環型ろ過装置専門メーカーのショウエイ。ろ過装置は、旅館・ホテル、スパ施設、フィットネスクラブなどの浴槽やプールに2万台以上も導入されている。同社の山岸祐太・開発部課長代理に主力製品の特徴や今後の事業戦略などを聞いた。

◇　◇

――主力の製品は。

「ろ過装置の『SPFシリーズ』はFRP製で優れた耐蝕性、対候性、保温性があり、浴槽はもちろん、温泉や海水などの腐食性の高い水質に対しても利用できる。ろ過装置以外にも、自動塩素注入装置や貯湯タンク、FRP製浴槽のほか、宿泊施設の集客に一役買えるマイクロバブル装置や、人工炭酸泉装置などの付帯設備を幅広く取りそろえている。当社は機器を販売するだけのメーカーではなく、温浴設備機器に対してトータルにサポートする体制を整えている。さまざまな課題に直面している温浴施設に対して、最適な提案を行っている」

――具体的には。

「一例として、安全管理を行う専任の技術者が減少している中、状態監視サービスを提供している。その内容は運転状態、水質維持、警報などの管理や故障把握であり、さらには、インターネットを利用した遠方監視で常時、施設を守る。社内には、水道法登録機関である環境衛生水質分析センターを設けており、メーカーとして安全管理と連動した水質分析業務を行っている」

――施設の生産性向上にも熱心に取り組んでいる。

「ここ数年は、生産性向上をテーマにした省エネの『見える化』システムを提案しており、水光熱費の削減では、納入施設で大きな成果を上げている。代表的なシステムはろ過ポンプの電力削減であり、浴槽の水質変化で運転制御を行う『濃度感知運転制御エコシステム』や、浴室に設置した人感センサで運転制御を行う『フィードフォワード運転制御エコシステム』などがある」

――今、最も強くアピールしている製品は。

「温浴施設では、人工炭酸泉やマイクロバブル泉が増えている。従来からあるジェットやバイブラマット・超音波風呂と同じように、人工温泉としてアトラクション性が強いため施設の差別化につながるからだ。そこで当社は今、人工炭酸泉とマイクロバブル泉、そして、人工炭酸泉とマイクロバブル泉の混合泉であるミルキーソーダ泉を作り出せる『人工温泉製造装置』を提案している」

「炭酸泉とマイクロバブル泉を同時に導入するのは、発生装置の設置スペースの問題などから難しい。しかし、人工温泉製造装置は、これ1台で三つの人工泉を発生できるので、最小限のスペースで機器を機械室に設置できる」

――それぞれの人工泉の特徴は。

「炭酸泉は、炭酸ガスを身体に吸収することにより血行が促進される。肌への気泡の付着は心地よい。炭酸泉は、体感温度が高く感じられるので、38～40度の湯温で入浴するのが一般的だ。入浴直後の血圧の上昇を抑え、体への負担を低減できるため、最近では介護老人保健施設への導入も多い。そのほかさまざまな業種で活用が可能だ」

「マイクロバブル泉は、微細な気泡を包み込み浴槽全体を乳白色にする効果や毛穴の汚れの洗浄などの特徴を持つ」

「ミルキーソーダ泉は、人工炭酸泉とマイクロバブル泉が同時に存在することで気泡が弾ける効果が生じ、これが肌への刺激となり、炭酸泉やマイクロバブル泉とは異なる新しい人工泉として入浴を楽しむことができる」

――使い方は。

「装置のタッチパネルによって操作するので簡単だ。週間タイマーによって曜日ごとに人工炭酸泉、マイクロバブル泉、ミルキーソーダ泉を選択することができる。これらタイプの違う人工泉は、視覚的に分かりやすいため、普段の浴槽とは異なる浴槽を演出することができる」

――最後に、旅館・ホテルへのメッセージを。

「省エネシステムや見える化を採用した施設では、削減できた利益をさらなる高い顧客サービスへ有効活用していただいている。これからも多くの施設に対して、運営状況を踏まえた省エネ見える化システムを、最小の投資で最大の省エネ効果が得られるよう提案を行うことが当社の責務だ。本年も施設の集客や省エネ、生産性向上に役立つ製品を提供したい」

■企業情報

本　社	神奈川県川崎市幸区新川崎２の６
創　業	1974年
事業内容	プール・浴槽用ＦＲＰ製砂ろ過装置、水処理用ろ過装置、浴槽、省エネシステム、スパリラクゼーション機器製造販売、管工事業、電気工事業、維持修繕工事業
資本金	7000万円

「削減」やりきった！ と、言えますか？
温浴設備も省エネ。SBES（エスビーイーエス）

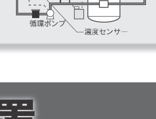
SHOEI 水とともに･人にやさしく

ろ過装置入替のご用命は弊社へ

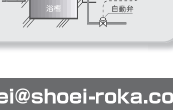
効率的に運転を行い、使用エネルギーの適切な維持管理を実施

「見える化」SBEM（エスビーイーエム）＝省エネ意識向上＋生産性向上

電気の省エネ
ろ過循環ポンプの回転数制御（塩素濃度制御方式）
自動残留塩素濃度制御装置で測定した塩素濃度の変化により、汚染状況を把握。インバータで回転数制御を行い高効率な電力消費削減が可能。



水の省エネ　熱の省エネ
入浴者感知式掛け流しの湯運転制御
浴槽付近に電波式入浴者感知器を設置することにより、入浴者の有無を感知し、必要時のみ掛け流し運転が可能。無駄な排水・排熱をを抑え、大幅なランニングコストの削減を実現。



人と環境に優しい温泉ろ過装置の決定版
FRP製ろ過装置
Tel:044-589-1601　E-Mail:shoei@shoei-roka.co.jp
SHOEI 株式会社ショウエイ　本社 〒211-0032　神奈川県川崎市幸区新川崎2-6
TEL.044(589)1601(代)　FAX.044(589)1602